

「はあ……また円安か。
日本円って、ほんと弱いすよね」

「戦後ずっと1ドル360円
だったて言うし……
昔からダメなんだなあ」

「……戦後『は』、ね」


NEWS
また円安、歴史的水準へ。
物価上昇止まらず…

「日本円は、最初から
360円だったわけじゃない」

1円 = 1ドル

え？

円が生まれた明治時代……
価値はまったく違ったんだ

A hand holding several Japanese coins in a traditional street scene. The hand is in the foreground, holding a large gold coin and several smaller silver coins. The background shows a busy street with people in traditional Japanese clothing, including a man with a conical hat and a woman in a kimono. There are signs for shops like 'おそで店' and '金や' (gold shop).

「昔のお金は、
ただの紙切れじゃない」


金や銀……
『金属そのもの』に価値があった

そっか……
リアルな資産だったんだ



「当時の日本には、
強い生産力と
職人の技術があった」

「つまり、
『日本という国そのもの』
に価値があったんだ」



……でも、戦争で
全てが変わった

工場も、街も、
国家の信用も、
すべて灰になった


1円=1ドルから始まった通貨は、
360円出さないと1ドルを
買えなくなった

1ドル = 360円

Guide
359円分……価値が
削り落とされたんだ

これが、360円の
本当の意味……

ゼロからの、再出発。



でも……日本はそこから
復活したんですよね？

ああ。猛烈な勢いで工場を建て、
車や家電を世界に売った

日本そのものの価値が上がり、
円は強くなっていった

300

200

100

だから、円高・円安の感覚は
『どの時代を知っているか』で
全く違うんだよ



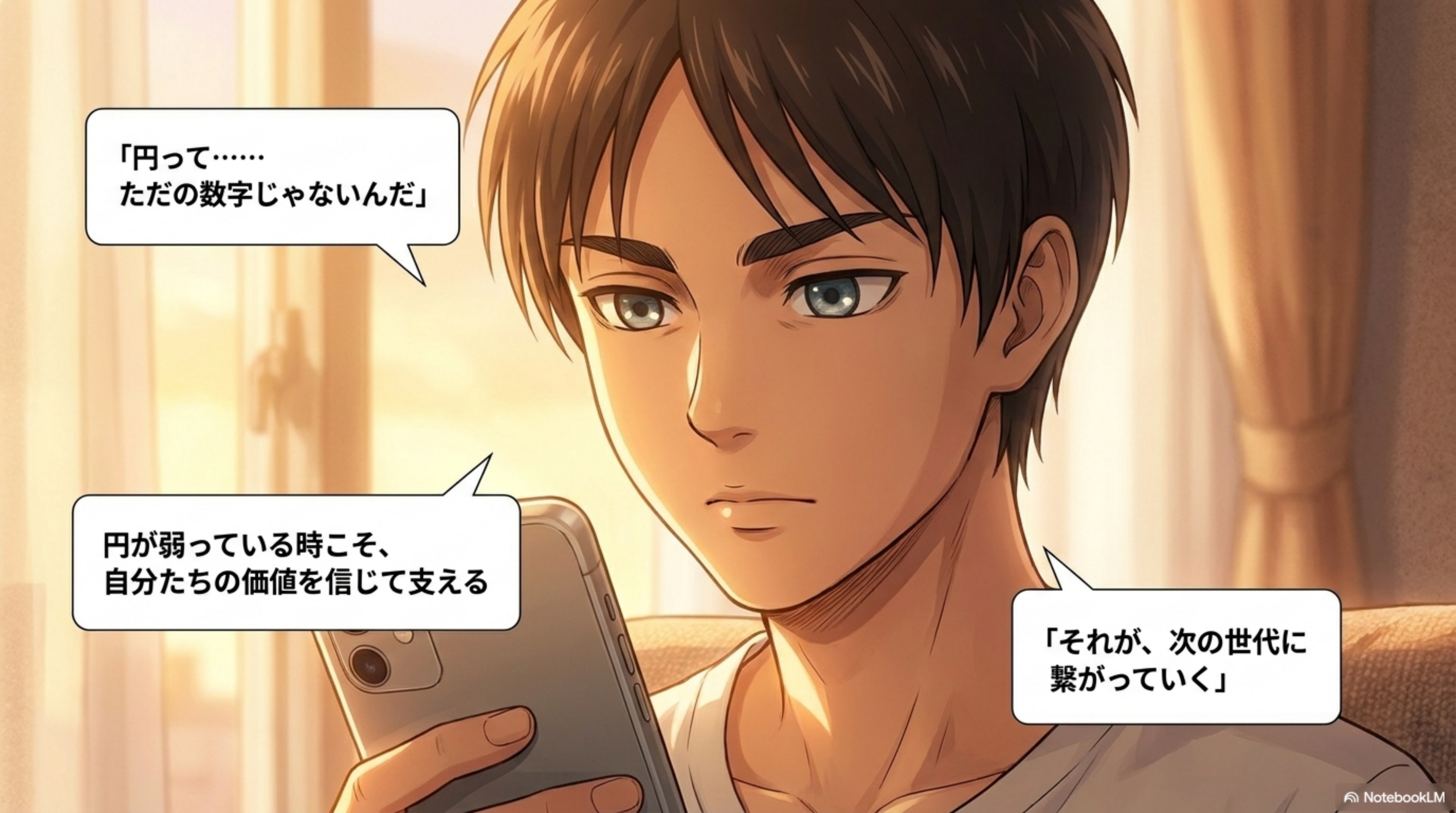
今の150円は……昔と比べたら
弱ってことですか？

数字だけを見て
悲観することはないさ



「日本にはまだ、世界に誇れる技術も、文化も、職人もいる」

「円の価値を作っているのは、日本人一人ひとりの生産力と信用なんだ」

A young man with dark hair and blue eyes is looking at a smartphone. The background is a warm, golden light, possibly from a window. There are three speech bubbles containing Japanese text.

「円って……
ただの数字じゃないんだ」

円が弱っている時こそ、
自分たちの価値を信じて支える

「それが、次の世代に
繋がっていく」

「円とは、日本という国の信用そのものの。」

